

(別紙4(2))

事業所名 : グループホームほたるの里

目標達成計画

作成日: 令和 7 年 4 月 18 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束をしないケアの実践について	身体拘束を絶対にしないという意識付けを徹底する	・職員各自で身体拘束の指針を3ヶ月に1回確認するようにチェック表を作り玄関に掲示する ・身体拘束をしないため認知症の理解を深めるための研修を行う ・スピーチロックにならない言い換え表を作成・玄関に掲示する	12ヶ月
2	1	理念の共有	家族・地域・職員が当事業所の理念を知り実践することができる	・理念を運営推進会議で唱和し理念に沿って取り組んだことを運営推進会議で発表する	12ヶ月
3	35	災害対策について	安全対策の為、安全点検を確実にを行い火災予防に努める。また、災害時の備蓄品を職員で共用する。	・安全点検チェック表を作成し、施設内外の周囲の安全に努める ・備蓄品の一覧表を作り期限の確認を月1回行う	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。